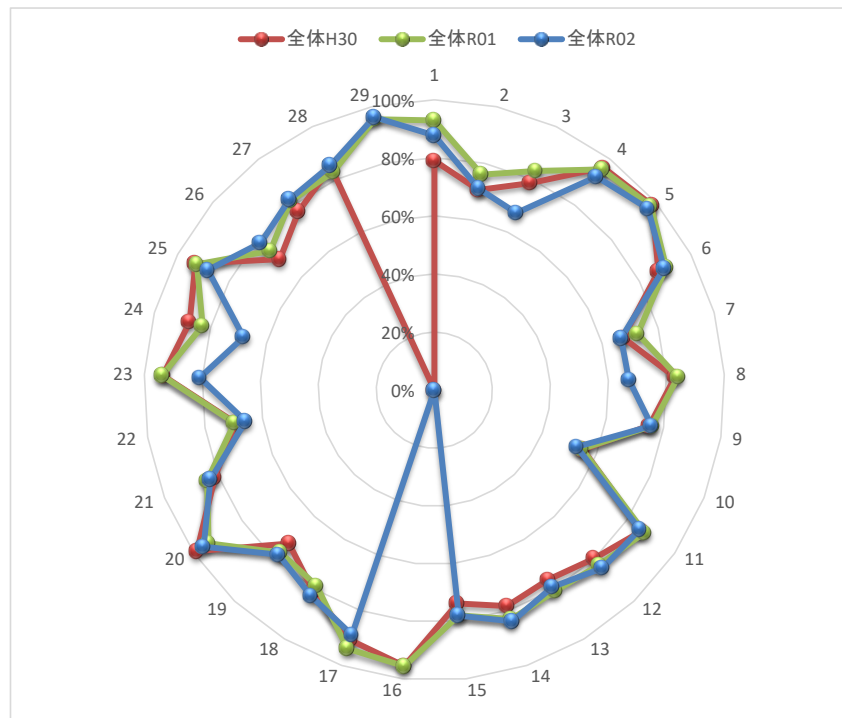
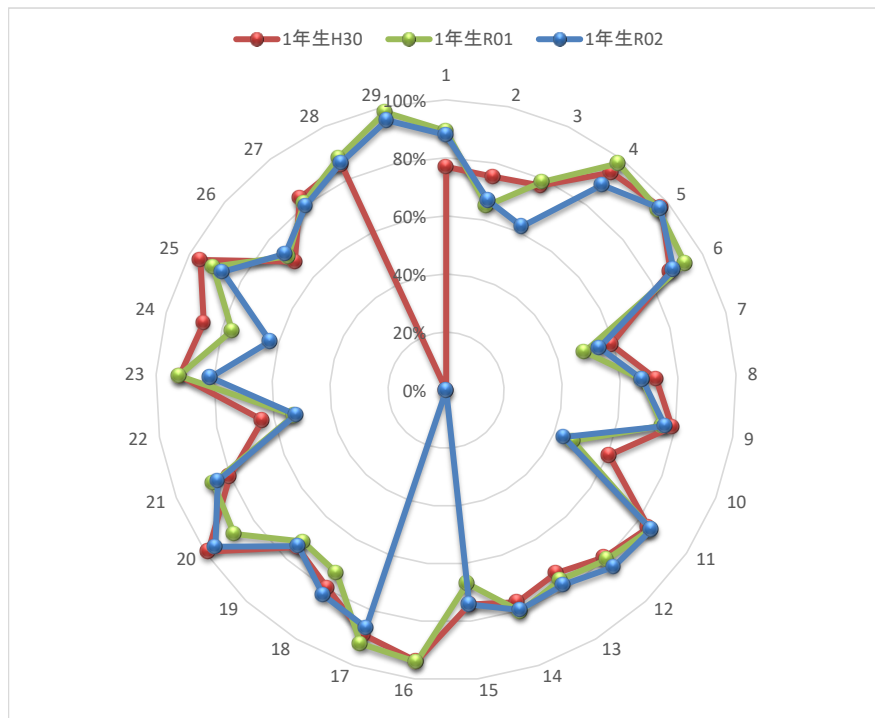
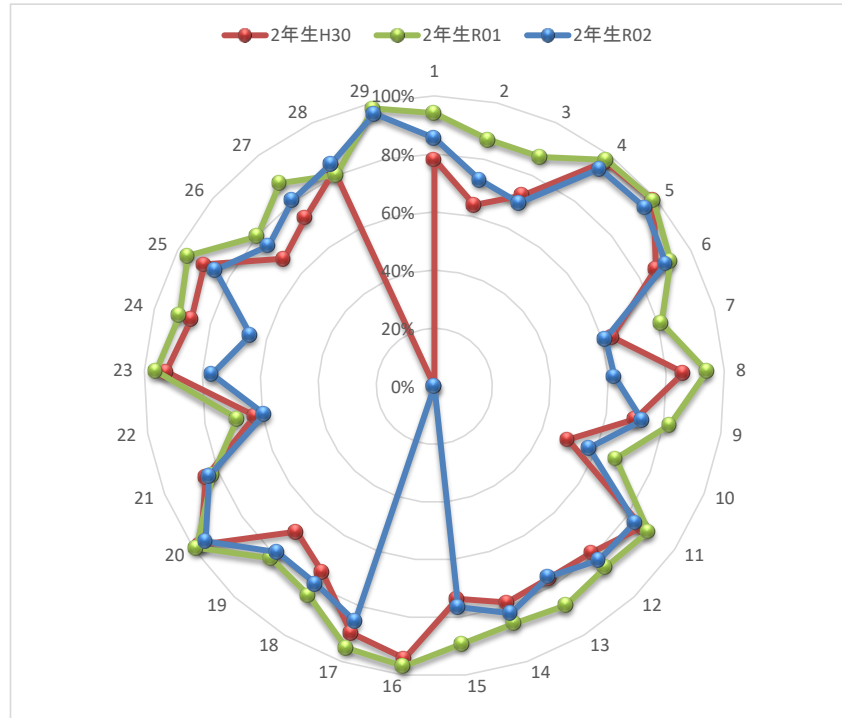
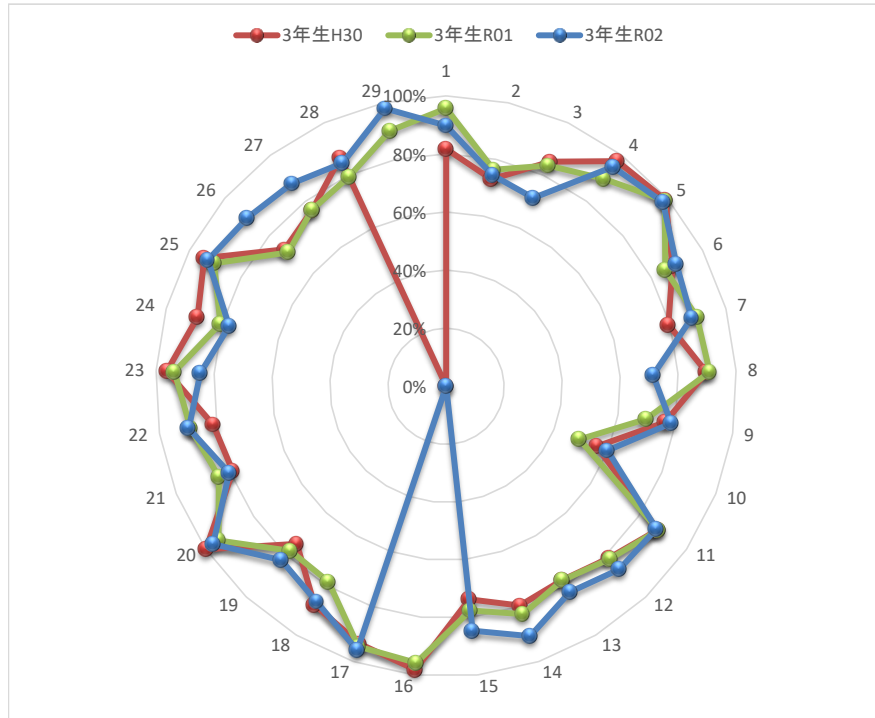


登美ヶ丘北中学校 学校評価 保護者(平成30年度、令和元年度、令和2年の比較)



1. 学校は子どもの学習に適した施設や環境を備えている
2. 子どもは、授業がわかりやすいといっている
3. 生徒会活動は活発である
4. 文化祭、体育大会などの学校行事に子どもは積極的に参加している
5. 校外学習・びわ湖体験・修学旅行などは子どもにとって良い体験の機会となっている
6. 部活動(社会体育も含む)に子どもは積極的に参加している
7. 学校は将来の進路や職業について子どもに適切な指導を行っている
8. 教科学習だけでは得られない力を総合的な学習の時間(職場体験など)で得られている
9. 学校は、発達段階に応じて、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている
10. 子ども・保護者のニーズに応じた特別支援教育が行われている
11. 生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を子どもに育てようとしている
12. 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる
13. 学校は、子どもの生活について家庭と連絡を取り合いながら、適切な指導や助言をし、相談しやすい
14. 学校は、子どもの人権を尊重する姿勢で指導に当たっている
15. 子どもの心身の健康について相談しやすい
16. 授業参観など、保護者が学校に来る機会を多く設けている
17. 学校の様子を、懇談や通信、ホームページなどによって知ることができる
18. 学校は、教育方針をわかりやすく伝えている
19. 教育方針にそった教育活動が行われている
20. 地震や台風(警報発令時)などの行動マニュアルが生徒や保護者に知らされている
21. 通知表は、子どもの学力や達成度がわかりやすい
22. 進路に関して、家庭への連絡や適切な情報提供を行っている
23. PTA活動は活発である
24. 学校は、地域との交流に積極的である
25. 子どもは、学校生活を楽しんでいる
26. 学校は、子どもの気持ちや考えなどを理解している
27. 子どもたちはすすんで挨拶をしている
28. 平成27年度より小中一貫教育が行われていることを知っている
29. 学校は生徒の健康管理について保健だよりなどでよく知らせている

*令和2年度は、問16をアンケート対象から外しています。

①よくあてはまる
 ②どちらかといえばあてはまる
 ①+②を、①+②+③+④+⑤で割って、割合を算出